



# 出小だより

<http://izumo-es.izumozaki.ed.jp/>

出雲崎小学校たより No.3

E-mail [izumo-es@izumozaki.ed.jp](mailto:izumo-es@izumozaki.ed.jp)

令和2年6月16日

## 進んで気持ちの良いあいさつを

校長 五十嵐 悟

5月28日（木）に、動画を用いた全校朝会で次の話をしました。

\*\*\*\*\*

4月5月の生活目標の一つに「元気よくあいさつしよう」がありました。皆さんは、毎日あいさつができていますか。いや、そもそも、あいさつはどうしてしなければならないのでしょうか。答えはいろいろとあると思いますが、校長先生はこのように考えています。

人間は心の中でいろいろな気持ちをもっています。でも、その気持ちなんなのか自分でもよく分からないことがあります。まして、自分の気持ちを自分ではない他の人に分からせるのはとても大変です。

そんなときに役に立つのが言葉です。言葉を使うことによって自分の気持ちが「楽しい」のか「悲しい」のか「うれしい」のか「つらい」のか、はっきりします。友だちや先生、お父さんお母さんにも言葉で伝えることによって自分の気持ちを分かってもらえます。

ですが、相手に言葉で伝えるには勇気がいります。言いたいのにがまんしたり、もしもじして言えなかったりしたのでは、いつまでも分かてもらえません。皆さんには、相手に言葉で伝えるための勇気をもってほしいのです。

そのためのトレーニングが あいさつです。

朝は「おはようございます」昼は「こんにちは」帰るときは「さようなら」

短い言葉ですから、話す勇気もちょっぴりですみますね。まずはこのあいさつをだれにでもできるようにしましょう。

あいさつのポイントです。

「自分から」

「相手に伝わる声で」

「相手の目を見て」

この3つです。

勇気を出す練習ですから、自分から言わないと意味がありません。相手に先に言われてしまったら負けです。せっかく勇気を出して言ったつもりでも、相手の耳に届かなければ言わなかったのと変わりません。相手に自分の声が届く声で言いましょう。

目は目に見えない力「目力」をもっています。こわがらずに相手の目をじっと見て話すと、目力で伝わりやすくなります。

さて、明日から校長先生はみなさんのあいさつを待っています。先生からあいさつはしません。皆さんが先にあいさつをしてください。さあ、何人の人がちょっぴりの勇気を出してあいさつができるかな。楽しみにしています。

\*\*\*\*\*

次の日から玄関に立ちましたが、自分から元気よくあいさつをする子が大変多く、とても嬉しく思っています。是非あいさつを習慣化し、“いつでも どこでも だれにでも”あいさつできるようになってほしいです。

…さて、お家でのあいさつはどうでしょうか。親子の間でもあいさつが日常化できるといいですね。



# 夏季休業期間の短縮について

4月・5月の臨時休業措置によって削減された授業時数の回復と2学期以降の感染拡大に対応することを意図して、今年度の夏季休業期間を短縮し以下の通りとします。ご理解、ご協力をお願いいたします。

1 学期終了日：7月31日（金）  
夏季休業：8月1日（土）～8月23日（日）  
2 学期開始日：8月24日（月）



## 保護者の皆様へお願い

お子さんのことで、学校にお知らせやお問い合わせをいただくことがあります。大変ありがたいことです。情報を早くいただくことによって、問題の早期解決に結びつきます。これからも遠慮なくお知らせください。学校からも気になることは積極的にお知らせします。

その一方、学校と保護者はパートナーの関係で、「学校がすべきこと」と「保護者がすべきこと（保護者でなければできないこと）」があることも確かです。学校が責任を負い、子どもに指導をするのは（する権利があるのは）あくまで“学校管理下”のみです。それ以外のことは保護者が責任をもって指導するべきですし、学校がそれぞれの家庭事情や指導方針を知らずに口を出しすぎてはいけないと考えています。休日や習い事、放課後の遊び、ゲーム等のルールにつきましては、保護者の皆様がどうぞ自信をもってお子さんを指導してください。なお、学校では「学校に関係ない物は、原則持っていない」ことを指導しています。ですが、下校時にそのまま習い事や塾に行く等の理由で持たせる場合もあるかと思えます。その際も管理責任は保護者となりますので、紛失や破損がないよう十分な配慮をして持たせていただきたいと思います。

※ご家庭の指導内容について助言をしたり、一般論として全体に指導することは可能です。遠慮なくご相談ください。

※学校管理下でなくとも、今後の学校生活に影響を与えそうなこと（オンラインゲーム上のトラブルなど）については指導をする場合があります。

## 通知表の記載について

働き方改革による事務量の軽減と準備時間の確保による授業の質の維持向上を目的として、1学期のお子さんの様子は個別懇談の際に口頭でお伝えすることとし、通知表への文章での記載はしないこととします。なお、2学期、3学期は個別懇談会がありませんので、今まで通り文章にてお知らせいたします。ご了解ください。



- 1日（水）Q-U（楽しい学校生活を送るためのアンケート）検査 ※7日までに実施
- 9日（木）委員会
- 13日（月）地域子供会、貧血検査（5年）
- ※23日（木）祝日「海の日」
- ※24日（金）祝日「スポーツの日」
- 28日（火）～30日（木）個別懇談、児童給食後下校
- 31日（金）1学期終業式